



## 受験数学コンクール 2022 第 1 次予選問題

## 第 1 群

□A  $\left(\sum_{k=0}^3 k!\right) + 2^{3^2}$  の値を求めよ。

答 522

□B 1000 以下の正の整数で正の約数の個数が素数であるものは何個あるか。なお, 1000 以下の素数は全部で 168 個である。

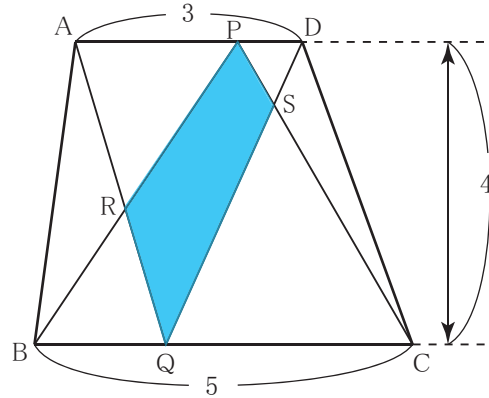
答 184

□C  $\sum_{k=1}^n \frac{1}{k(k+1)(k+2)(k+3)} > \frac{999994}{18000000}$  を満たす最小の自然数  $n$  を求めよ。

答 99

## 第 2 群

- A  $AD = 3, BC = 5, BC$  を底辺と見たときの高さが 4 である図のような台形  $ABCD$  がある。



辺  $AD$  上に  $P$ , 辺  $BC$  上に  $Q$  をとる。ただし,  $P, Q$  は辺の端点にある場合を除く。次に, 線分  $AQ$  と  $BP$  の交点を  $R$ , 線分  $CP$  と  $DQ$  の交点を  $S$  とする。

$P, Q$  がそれぞれの辺上を動くとき, 四角形  $PRQS$  の面積の最大値を求めよ。

答  $\frac{15}{4}$

- B 次の条件を満たす整数の組  $(a, b, c)$  の個数を求めよ。

(i) 任意の正の数  $x$  に対して,  $3ax^2 + 2bx + c > 0$  である。

(ii)  $-3 \leq a \leq 3, -3 \leq b \leq 3, -3 \leq c \leq 3$

答 84

## 第 3 群

- A 次の条件を満たす整数  $(x, y, z)$  の組の個数を求めよ。

(i)  $0 \leq x \leq y \leq z \leq 10$

(ii)  $3 \leq x + y + z \leq 28$

答 280

- B 次の定積分を求めよ。

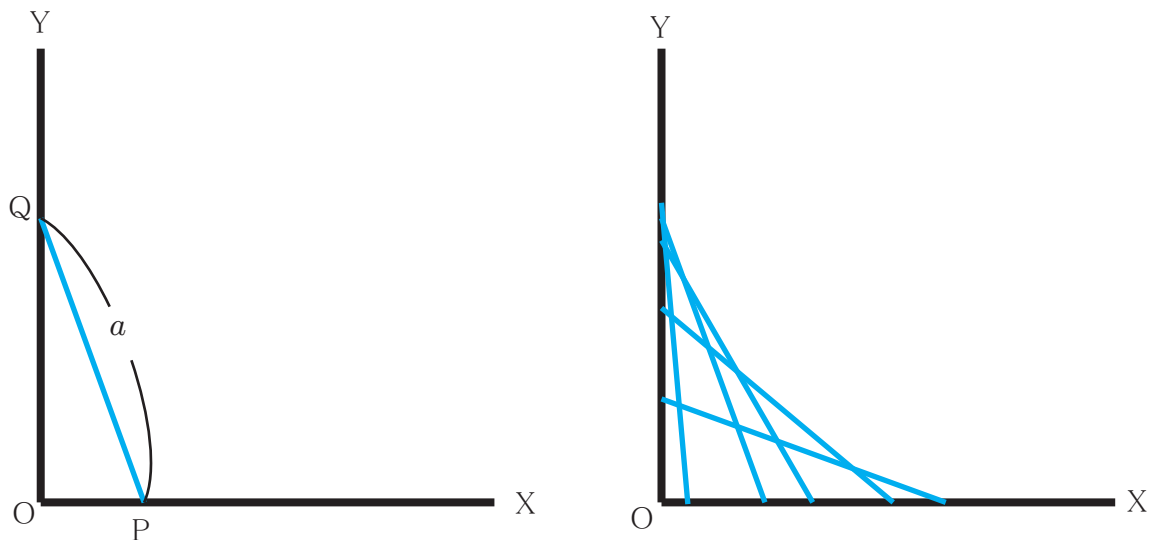
$$\int_{-1+\sqrt{2}}^{3+\sqrt{2}} \{x^2 - (2+2\sqrt{2})x + 2\sqrt{2}\} dx$$

答  $-\frac{20}{3}$

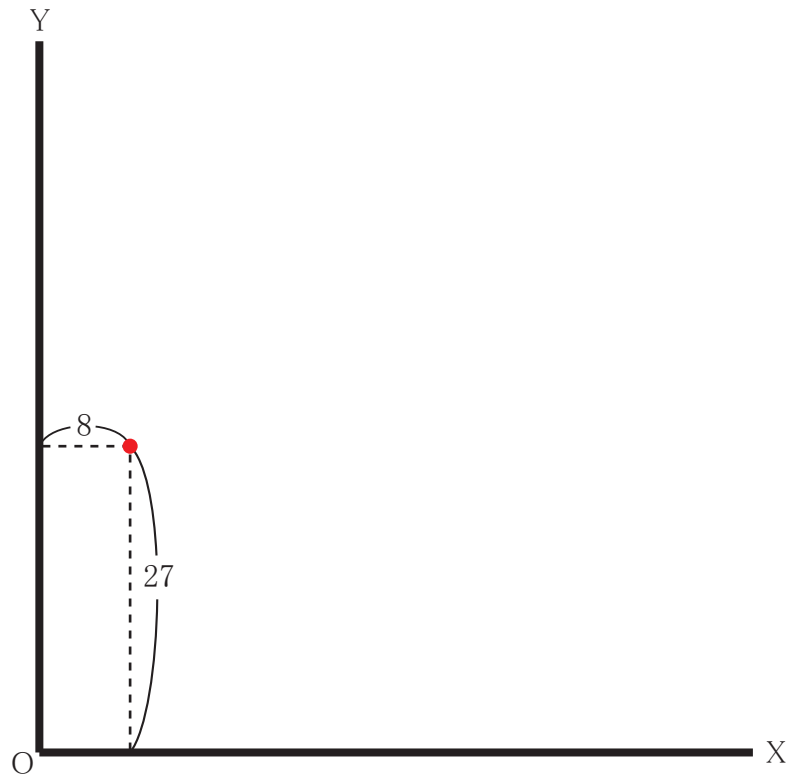
## 受験数学コンクール 2022 第 2 次予選問題

## 第 1 群

- [A] 図のように十分に長い線分  $OX$ ,  $OY$  があり,  $\angle XOY = 90^\circ$  である。  
長さ  $a$  の線分  $PQ$  が,  $P$  が線分  $OX$  上を,  $Q$  が線分  $OY$  にあるように動く。ただし, 線分  $PQ$  は, 「 $P$  が  $O$  にある状態」から 「 $Q$  が  $O$  にある状態」まで動く。



さて, 次のページの図のような位置に赤色のポール (図の赤点) が立っている。このとき, 線分  $PQ$  が,  $P$  が  $O$  にある状態から  $Q$  が  $O$  にある状態まで移動できるような  $a$  の中で最大の整数を求めよ。ただし, ポールの大きさは考えないものとする。



条件を満たす  $a$  の中で最大の「整数」を答えるので、仮に  $a < 3\sqrt{5}$  が得られた場合は、**6** を入力します。 $a < 10$  が得られた場合は **9** を入力します。

答 46

[B]  $xy$  平面上に 4 点  $A(\sqrt{7}, 0)$ ,  $B(-\sqrt{7}, 0)$ ,  $C\left(0, \frac{2\sqrt{33}}{3}\right)$ ,  $D\left(0, -\frac{2\sqrt{33}}{3}\right)$  がある。

点  $P$  が,

$$AP + BP = 4\sqrt{7} \quad \text{かつ} \quad CP + DP = 12$$

を満たすとき、線分  $OP$  の長さを求め、それを 100 倍した値の整数部分、すなわち、 $[100OP]$  ( $[\ ]$  はガウス記号) を求めよ。



仮に  $OP = \sqrt{2}$  の場合は、 $\sqrt{2} = 1.414213\dots$  より、 $100OP = 141.4213\dots$  なので **141** を入力します。 $OP = 2$  の場合は、 $100OP = 200$  なので **200** を入力します。

答 500



## 第 2 群

□ A  $x > 0, y > 0$  のとき,  $\frac{x^2 + y^2}{x^2 + xy + y^2}$  の最小値を求めよ。

答  $\frac{2}{3}$

□ B 5 次方程式  $x^5 + x^4 + 3x^3 + 2x^2 + 2x + 3 = 0$  の 5 個の解を  $\alpha, \beta, \gamma, \delta, \varepsilon$  とする。このとき,

$$(1 - \alpha^3)(1 - \beta^3)(1 - \gamma^3)(1 - \delta^3)(1 - \varepsilon^3)$$

の値を求めよ。

答 108

□ C  $x$  についての 2 次方程式

$$x^2 - 2(k + 6i)x + 2k^2 - 49 + 12ki = 0$$

が実数解をもつような  $k$  の中で最大の整数を求めよ。

答 7

## 第 3 群

次のように定義される数列  $\{a_n\}_{n=1,2,3,\dots}$  がある。

(i)  $a_1 = 1$

(ii)  $n = 2^k$  ( $k = 1, 2, 3, \dots$ ) のとき,  $a_n = a_{\frac{n}{2}} + 1$

(iii)  $n > 1$  かつ  $n \neq 2^k$  ( $k = 1, 2, 3, \dots$ ) のとき,  $a_n = a_{n-1} + 1$

また,  $S_n = \sum_{k=1}^n a_k$  とする。

□ A  $a_n > 100$  を満たす最小の自然数  $n$  を求めよ。

答 221

□ B  $S_n > 10000$  を満たす最小の自然数  $n$  を求めよ。

答 235



## 受験数学コンクール 2022 本選問題

## 第 1 群

[A] 次の和を求めよ。

$$1 + \frac{3}{2} + \frac{9}{4} + \frac{27}{8} + \frac{81}{16} + \frac{243}{32} + \frac{729}{64} + \frac{2187}{128}$$

答  $\frac{6305}{128}$

[B] 次の和を求めよ。

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + 7^2 + 9^2 + 11^2 + 13^2 + 15^2 + 19^2 + 21^2 + 23^2 + 25^2 + 27^2 + 29^2 + 31^2$$

答 5167

[C] 実数  $x, y, z, w$  が,  $x^2 + y^2 + z^2 + w^2 = 1$  を満たすとき,  $xy + xz + xw + yz + yw + zw$  の取り得る最小値を求めよ。

答  $-\frac{1}{2}$

## 第 2 群

$6! = 720$ ,  $10! = 3628800$ ,  $20! = 2432902008176640000$  のように  $n!$  ( $n$  は自然数) は  $n$  が大きくなると末尾に 0 が多く並ぶようになる。

$A = 1000!$  とおく。  $A$  も 10 進表記すると末尾に 0 が並ぶが, その並んだ個数を  $s$  とおく。

[A]  $s$  を求めよ。

答 249

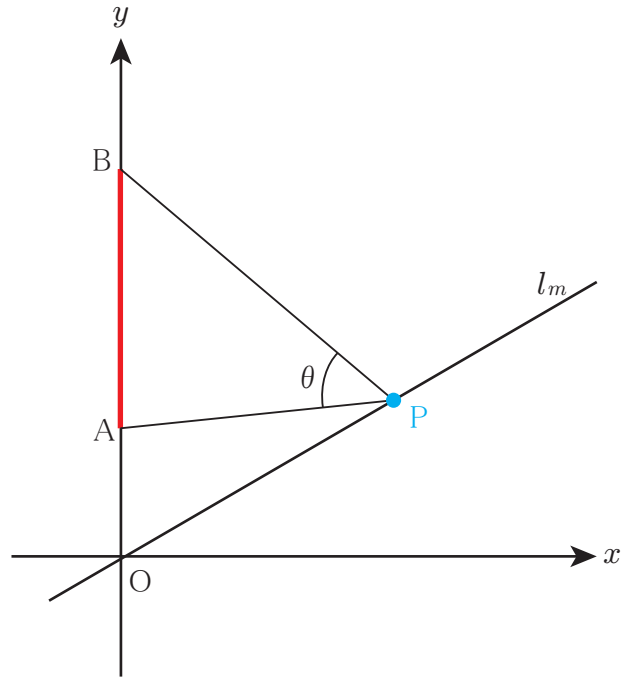
[B]  $A$  の  $10^s$  の位の数字 (右から  $s+1$  番目の数) を求めよ。

答 2

## 第 3 群

$xy$  平面上に 2 点  $A(0,1)$ ,  $B(0,3)$  がある。

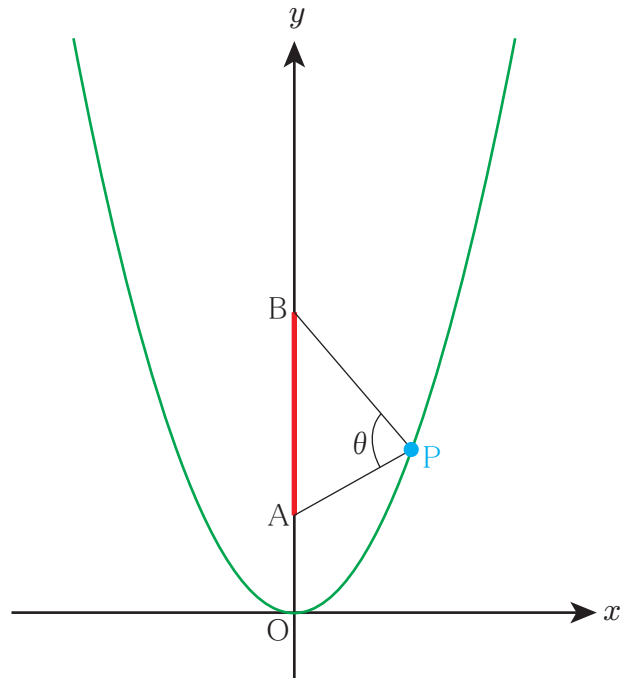
- A  $m$  を正の実数とする。原点を通り、傾き  $\sqrt{m}$  の直線を  $l_m$  とする。 $P(p,q)$  ( $p > 0$ ) を  $l_m$  上の点とし、 $\angle APB = \theta$  とおく。P が  $l_m$  上の  $x > 0$  の部分を動くとき、 $\theta$  を最大にする P を T とおく。



T が直線  $x = 1$  上にあるとき、 $m$  の値を求めよ。

答 2

□ B 曲線  $y = x^2$  上を動く点 P がある。



$\theta = \angle APB$  とおくと、 $\theta$  を最大にする点 P の  $y$  座標を  $M$  とおく。このとき、 $100M$  の整数部分を答えよ。



$M = 4$  の場合は、 $100M = 400$  なので、**400** を入力する。また、 $M = 2 + \sqrt{3}$  のときは、 $M = 3.73205\dots$  なので、**373** を入力する。

答 161

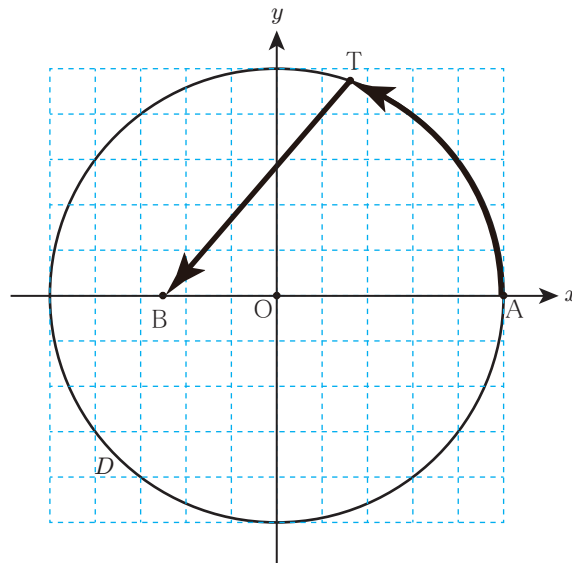


### 第 4 群

図のように  $xy$  平面上の原点  $O$  を中心とする半径 1 の円  $D$  がある。点  $P$  は、円  $D$  の内部を速さ  $v$  で移動し、 $D$  の周を速さ  $kv$  ( $k > 1$ ) で移動する。

点  $P$  が  $D$  の周上の点  $A(1, 0)$  から  $D$  の周に沿って反時計回りに移動し、 $D$  上の周上の点  $T(\cos \theta, \sin \theta)$  ( $0 \leq \theta \leq \pi$ ) から  $D$  の内部の点  $B$  まで向きを変えずに進む。ただし、 $A, O, B$  のこの順に一直線上に並び、 $OB = \frac{1}{2}$  であるとする。

以下、 $A$  から  $T$  まで移動し、 $B$  に達するまでの時間を所要時間とよぶこととする。



- [A]  $k = 2$  のとき、所要時間が最小になるような  $T(\cos \theta, \sin \theta)$  を求め、そのときの  $\theta$  を答えよ。

答 0

- [B]  $k = 4$  のとき、所要時間を最小にする  $T$  の座標を  $(X, Y)$  とおく。1000 $X$  以下の最大の整数  $[1000X]$  を求めよ。



$X = \frac{\sqrt{3}}{4}$  の場合は、 $\frac{\sqrt{3}}{4} = 0.433012\dots$  なので、**433** を入力します。 $X = -\frac{\sqrt{3}}{4}$  の場合は、 $X = -0.433012\dots$  なので、**-434** を入力します。

答 -964